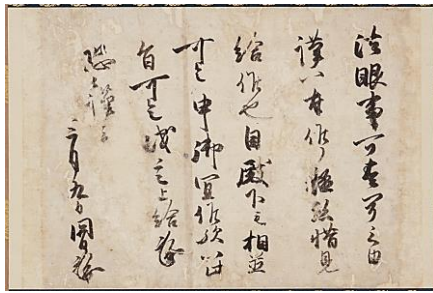
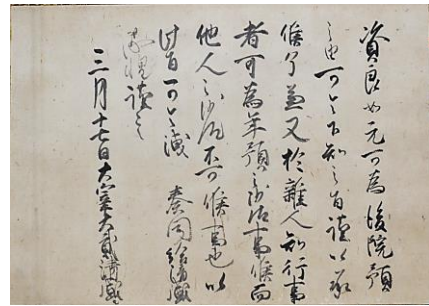


中世古文書講座 公家文書の世界

今回は平安時代から前近代まで政治の中心にあった貴族＝公家の文書を取り上げます。文化の担い手でもあり、武家に対して上位の格式を持つ公家の文書は、文字や料紙等でもその差が見られます。本講座ではそうした古文書の時代背景や読み方、内容とともに公家文書の特徴に迫ります。



藤原忠通書状 1通平安時代・12世紀（東京国立博物館蔵）



重要文化財 平清盛請文 1通平安時代・12世紀国所有品（九州国立博物館管理）

毎回 日曜日 午後2時～4時

回	月日	講義内容	講師
1	7月7日	撰関家当主の文書 ～料紙と書札令	高梨 真行氏 皇居三の丸尚蔵館調査・保存課長 元文化庁 文化財調査官 元東京国立博物館学芸研究部 主任研究員（足立区在住）
2	7月21日	家政機関の文書 ～御教書へ	
3	7月28日	平家の文書 ～公家から武家へ	

会場 足立区生涯学習センター（学びピア21内）
（足立区千住5-13-5） 5階 研修室 1

受講料 2,000円（全3回分、初日に会場でお支払い下さい）

定員 50名（抽選）

申込方法 往復はがきで下記申込先へ郵送下さい。
住所、氏名（フリガナ）、電話番号
「中世古文書講座」と明記して申込下さい（連名可）

申込先 〒120-0034 足立区千住5-13-5

問合せ先 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局
電話/FAX 03-5813-3759（平日午後1時～4時）

申込締切 令和6年6月24日（月）必着

共催 NPO 法人あだち学習支援ボランティア「^{がくがく}楽学の会」
足立区・足立区教育委員会

交通案内

常磐線・東武線・つくば ex・
地下鉄「北千住」駅下車徒歩 15分
都バス・東武バス「千住4丁目」
下車徒歩3分

